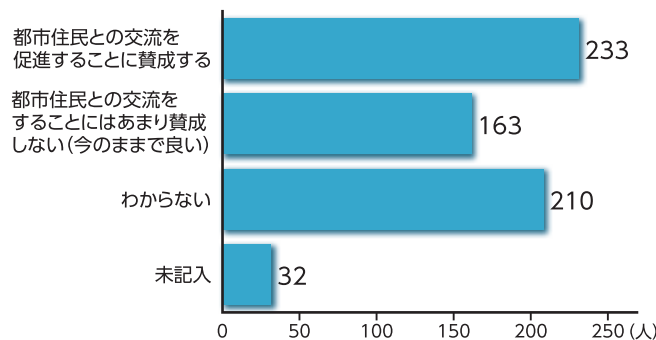
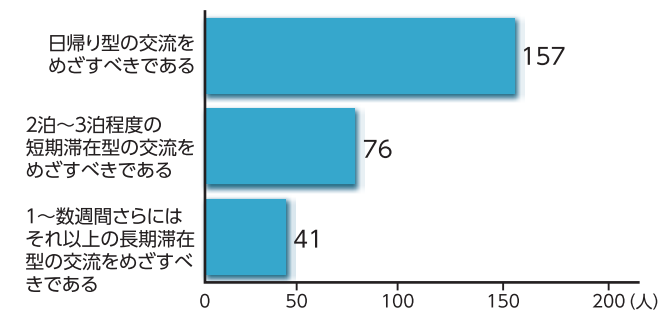


2.都市住民との交流について

- ④ 農山村の魅力を活かして、都市住民との交流を深めていくことについて、どのように思われますか。

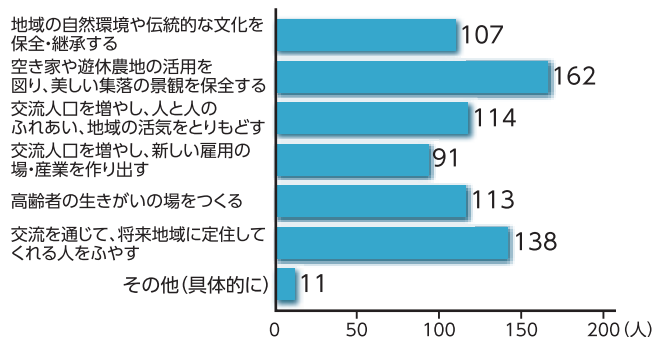


- ⑤ あなたの地域で都市住民との交流を促進していく場合、現実的にどのような交流が望ましいと思われますか。

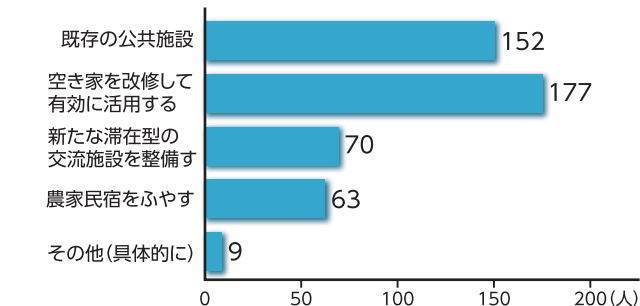


3.空き家について

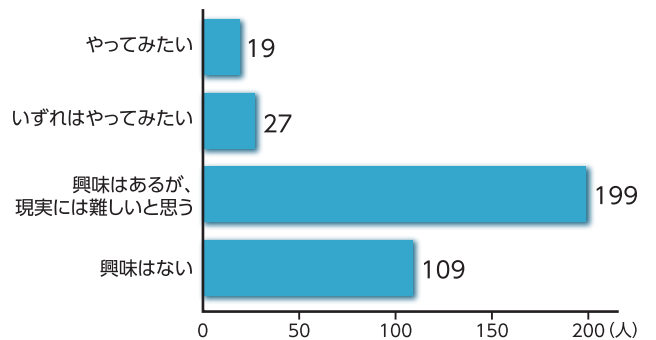
- ⑥ あなたの地域で都市住民との交流を促進していく場合、どのようなことを期待されますか。(3つまで)



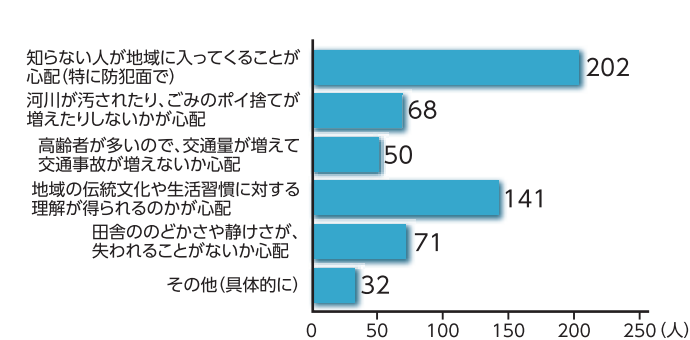
- ⑦ あなたの地域で都市住民との交流を促進していく場合、受け入れ施設としてはどのような施設が望まれますか。(2つまで)



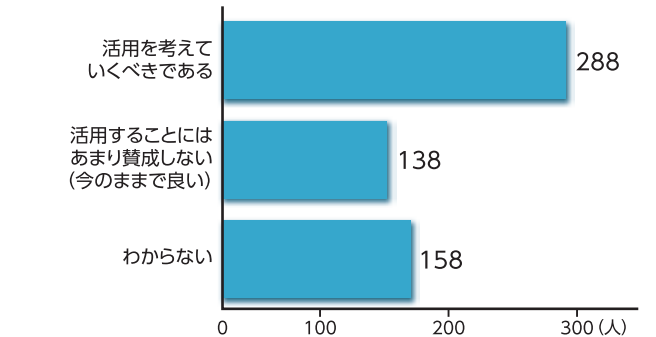
- ⑧ あなたの家やお友達と一緒に農家民宿をやってみたいと思いますか。



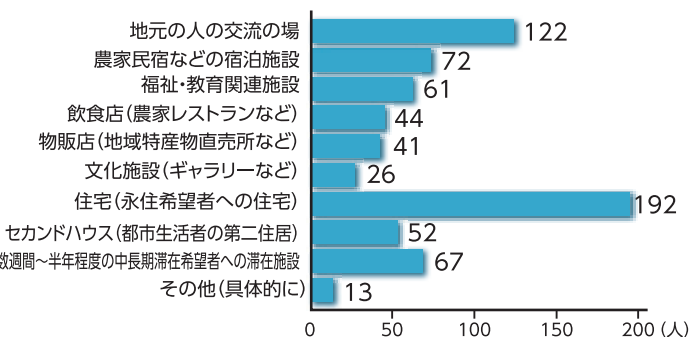
- ⑨ 地域で都市住民との交流活動が促進されていく場合、どのようなことを心配しますか。



- ⑩ 地域にある空き家を活用していくことに対してどうお考えですか。



- ⑪ 地域にある空き家をどのように活用してほしい、あるいは活用するべきとお考えですか。(複数回答)



和水町「田舎暮らしのすすめ」事業

和水町では、地域内で増加を続けている空き家の有効活用のあり方を探る調査・研究を実施し、空き家バンクの制度化に向けて検討しています。

今年7月に町内の空き家の状況調査を実施したところ237軒の報告がありました。特に菊水東小学校区(404世帯)、神尾小学校区(554世帯)において、空き家の割合が多かったことから、2つの校区をモデル地区とし、「今後の都市農村交流のあり方ならびに空き家の活用方策」についてアンケート調査を実施し638人(世帯)からご回答いただきました。

ご協力いただきました皆さん、大変ありがとうございました。今後の検討の参考資料として活用させていただきます。

※空き家バンク…空き家物件情報を地方公共団体のホームページ上などで提供する仕組み

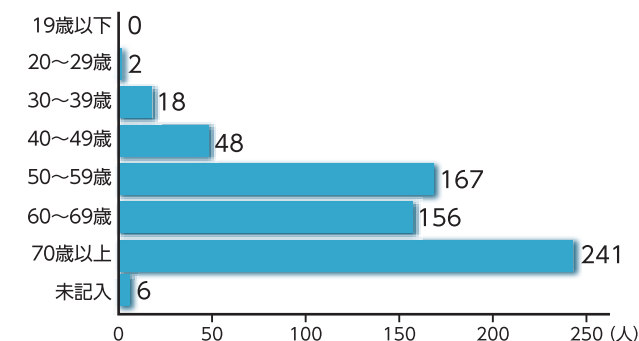


都市と農山村の交流のあり方および空き家の活用を考えるアンケート

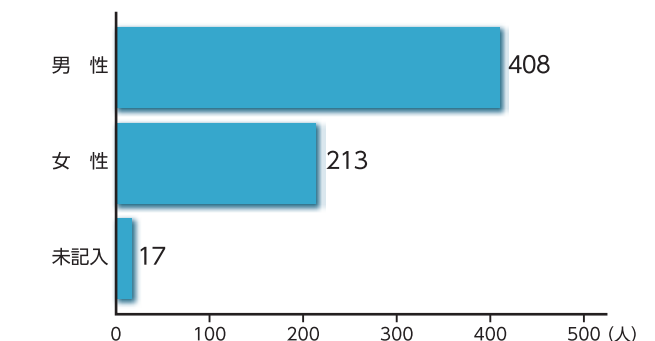
1.回答者の属性

① 回答者の年齢・性別

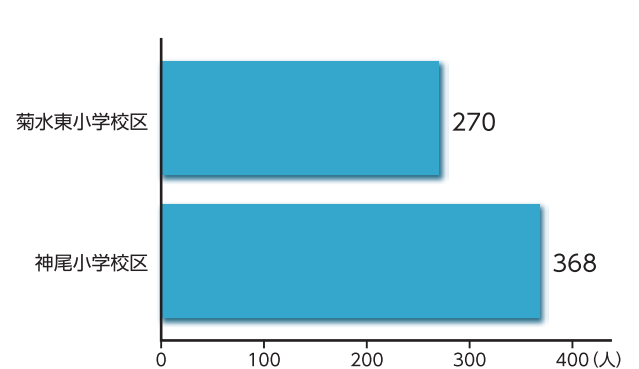
《年齢》



《性別》



② 回答者の小学校区



③ 回答者の職業

